

Q. たくさんの人が分担して書いている本はどうするの？ 

A. 論文集や学術雑誌のことですね。その場合は、自分が引用した論文のタイトルを**普通のカッコ「」**に、それが収められている論文集や雑誌のタイトルを**二重カッコ『』**に書きます：

(論文集の場合)

参考文献																				
行木敬、2005「 遺された者たちの近代：西パ																				
プアにおける紛争の歴史と先住民ガニの現状 」																				
『世界の先住民族：ファースト・ピープルズ』の																				
現在』 (明石書店)																				

(学術雑誌の場合)

参考文献																				
行木敬、2010「 コトバを食べる人々：ニュー																				
ギニアにおける食物と象徴 」『 vesta 』No.																				
77																				

Q. この本、著者が二人いるけど、誰がどの部分を担当したとかはいちいち書いていないよ 

A. **共著**ですね。その場合は著者たちの名前を「**工藤・八亀**」のように列記します。また**事典や辞書**のように共著者がたくさんいるような書物の場合は、代表として編集に当たった人の名前を(編)付きで書きます：

(共著の場合)

ブラジル移民たちが作り出したこの独特の日本語には「言語活動の本質がうかがえる(工藤・八亀 2008:192)」という。

(事典などの場合)

ツキヨタケを食ると「みるものすべて青色にみえた。目の前をホタルが飛びかうように感じた(今関ほか(編)1988:63)」と書か
--

:

参考文献																				
工藤真由美・八亀裕美、2008『 複数の日本語方言からはじめる言語学 』講談社																				

:

参考文献																				
今関六也・大谷吉雄・本郷次雄(編)、1988『 カラ一名鑑 日本のきのこ 』山と溪谷社																				

Q. そもそも著者名が書いてないんだけど…… 

A. 出版社の編集部が作った**ガイドブック**や**テキストブック**、**雑学本**、**レシピ本**などには、著者名が書いてないことがあります。その場合は出版社の名前に「(編)」をつけて著者名に代えます。

参考文献																				
イーストプレス(編)、2015『 日本のヘンな風習 』イーストプレス																				

Q. 新聞記事を引用したい 

A. ここまでの説明に当てはまらないような、**新聞記事**や**一般雑誌の記事**、**パンフレット**などからの引用は、**注**をつけて、レポートの最後でまとめて引用元の情報(見出しなど)を書き出します。

子ヤギの鳴き声に答えるように、父ヤギの乳房が大きくなった。獣医がしばってみると「白く甘いミルク」が出たという(注1)。

→レポートの文章中に「2017年5月17日の朝日新聞朝刊の社説はこのように述べている……」と書いてしまう方法もあります。

:

注1. 産経新聞 2017年5月17日「奇跡! 乳の出なくなった母ヤギに代わり父ヤギが乳を出す しかし子ヤギは気味悪がって飲まず 一兵庫県南あわじ市」より。
--

ただ、記事の見出しが何十文字もあって長い場合は、注にして文章の外に出してしまう方が読みやすいでしょう。

2-4. この先の課題で出てくる引用

- ・ **ウェブサイトからの引用** →十数行にわたる長い引用になりがちです。その場合はかぎカッコではなく、「**字下げ**」によって引用部分を示すことが普通です。次回 STEP06 で実際にやってみます。
- ・ **間接引用** →一本の記事や論文、一冊の書籍など、長い文章を自分で要約し、紹介する引用のことです。STEP 07~09では新聞記事の要約を、STEP 10では先輩の書いた卒論の要約を組み込んだレポートを書きます。

3. 引用にかんする重要な注意

- ・ 引用部分には (渡辺 1989: 48) のような**引用元の表記を必ず入れてください**。
- ・ また、引用した文章は**かぎカッコで囲ったり、字下げしたりして、引用範囲がわかるようにしてください**。
- ・ 引用元や引用範囲が示されていないレポートは**0点にされる**ことがあります。 →なぜか？
→引用元や引用範囲を示さないと、自分で考えて書いた文章と引用してきた文章の区別がつかみません。これは、他の人が調べたり考えたりしたことを、自分が調べたり考えたりしたようにみせかける**盗用**という行為に当たります。試験でいえば、他人の答案を写して自分の名前提出したのと同じです。
- ・ 生成AIを使うと、引用元や引用範囲が示されていないレポートが生成されます。使うのはやめましょう。
- ・ 変なことをしても専門家である教員にはすぐばれるし、コピペチェッカーのようなツールもあります。
- ・ 1で述べたように、**資料の引用はレポートを書く上で必ずおこなう作業**です。隠す必要などありません。それどころか**きちんと引用元、引用範囲を示せば、逆に評価は上がります**。

引用元や引用範囲はきちんと書きましょう。書かない理由がありません。

4. 今回の課題 —— 本のタイトルやキーワードを引用で説明する

- ・ 図書館で本を借りてきてください。
 - ・ その本のタイトルについて、どうしてそのようなタイトルが付けられているのか、意味や由来、理由にふれている文章を本の中から探し、**正しい方法で引用して、説明**してください。
- Wordで新規文書を作って書いてください。

『民族の二〇世紀』というタイトルは、
「人類学・民俗学の立場から20世紀の持つ
意味を明らかにする目的(端 2004: 12)」
でつけられたものである。
参考文献
端信行、2004 『民族の二〇世紀；二〇世紀に
おける諸民族文化の伝統と変容』ドメス出版

→タイトル全体が説明しにくい場合には、そこに含まれる単語をひとつ説明するだけでもかまいません

→以上の作業が終わった人は、続けて各章のタイトルについても、同じ作業をしてください

タイトルにある「住まい」とは、「親子と
いう血縁関係の縦軸と、夫婦という婚姻関係
の横軸を、強制的に向かい合わせる空間(西
川 2004: 22)」のことである。
参考文献
西川祐子、2004 『住まいと家族をめぐる物語』
(集英社)

第1章「手塚治虫の描線とコマ」の「描線」
とは、漫画家が「微妙な表情を表現するため
に意識的に、また高度な熟練をもって引く線
(夏目 1995: 20-24)」のことである。
参考文献
夏目房之介、1995 『手塚治虫の冒険；戦後マ
ンガの神々』(筑摩書房)